

議案関係説明資料

予算関係

■第73号議案 令和3年度加須市一般会計補正予算(第4号)

総計 185,355 千円

○新型コロナウイルスワクチン接種予算

No.	事業名	主な内容	歳出予算額 (千円)	資料番号	備考
1	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化及び接種に要する経費	185,227	資料1	

○新型コロナウイルス感染症対策予算

No.	3本柱の 取組	事業名	主な内容	歳出予算額 (千円)	資料番号	備考
1	感染予防	新型コロナウイルス感染症予防対策事業	非接触型体温計の購入	128	資料2	

■第74号議案 令和3年度加須市一般会計補正予算(第5号)

総計 1,573,731 千円

○新型コロナウイルス感染症対策予算

No.	3本柱の 取組	事業名	主な内容	歳出予算額 (千円)	資料番号	備考
1	感染予防	コミュニティセンター管理運営事業	原道コミュニティセンター会議室の空調設備の更新	2,420	資料3	※
2		市民総合会館管理運営事業	公共施設予約管理システム導入に要する経費	6,920	資料4	
3		子育て支援センター事業	相談等のオンライン化導入に要する経費	1,862	資料5	
4		民間保育所助成事業	民間保育所のICT化に対する補助及び感染症予防対策経費の補助	4,063	資料6	
5		中学校施設整備事業	加須東中学校の防鳥ネット設置工事	1,249	資料7	※
合計				16,514		

※については、次頁「○新型コロナウイルス感染症対策以外の予算」にも計上あり

○新型コロナウイルス感染症対策以外の予算

No.	事業名	主な内容	歳出予算額 (千円)	資料番号	備考
1	公共施設等再整備基金事業	将来の公共施設の整備・改修等に備えるため、前年度繰越金の一部を基金に積立	1,000,000	—	
2	庁舎維持管理事業	本庁舎電算室の空調設備の修繕	2,068	資料8	
3	コミュニティバス運行事業	コミュニティバス運行見直しに要する経費	4,496	資料9	
4	企業版ふるさと納税促進事業	企業版ふるさと納税寄附実績に伴う委託費の増額	110	資料10	
5	水と緑と文化のまちづくり基金事業	企業版ふるさと納税による寄附金増額分を基金に積立	1,000	資料10	
6	防犯施設維持管理事業	通学路等への防犯灯の設置	2,040	資料11	
7	コミュニティセンター管理運営事業	豊野コミュニティセンター階段昇降機の更新	12,480	資料12	※
8	介護保険事業特別会計繰出事業	令和2年度介護給付費等の確定に伴う精算	4,358	—	
9	民間保育所等施設整備助成事業	民間保育所における防犯対策に係る施設整備支援	10,595	資料13	
10	リサイクル協働事業	ごみ収納かご購入に対するリサイクル推進協力会活動交付金の増額	1,932	資料14	
11	大利根クリーンセンターごみ処理事業	ごみ焼却施設1号炉内火格子の修繕	11,000	資料15	
12	農産物ブランド育成事業	加須未来館内農産物加工室の冷蔵庫冷蔵ユニット等の更新	1,306	資料16	
13	新規就農者育成事業	新たに農業経営を継承する農業者に対する支援	5,000	資料17	
14	幹線用排水路改修事業	下高柳地内などの排水路の改修	15,500	資料18	
15	枝線用排水路改修事業	中通用排水路などの改修	16,200	資料18	
16	住宅改修等需要促進事業	申請件数の増加に伴う住宅改修等資金助成金の増額	14,000	資料19	
17	道路維持管理事業	市道148号線などの舗装工事	353,700	資料20	
18	幹線道路側溝事業	市道218号線などの側溝整備	14,000	資料20	
19	生活道路新設改良事業	市道4501号線などの道路整備	22,300	資料20	
20	都市計画事務事業	都市計画基本図の更新に要する経費	42,679	資料21	

21	雨水排水対策事業	南篠崎地内の雨水排水対策	8,000	資料22	
22	調整池維持管理事業(市街化区域)	下高柳工業団地調整池における水位計の交換修繕	4,211	資料22	
23	市営住宅管理運営事業	秋葉団地の風呂釜・給湯器設置工事費の増額	1,578	資料23	
24	通学路安全対策事業	通学路安全対策のためのグリーンベルトの設置等	3,938	資料24	
25	小学校施設整備事業	防球ネット改修工事	2,254	資料25	
26	中学校施設整備事業	防球ネット改修工事	2,472	資料25	※
合計			1,557,217		

※については、前頁「〇新型コロナウイルス感染症対策予算」にも計上あり

■第75号議案 令和3年度加須市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

No.	事業名	主な内容	歳出予算額 (千円)	資料番号	備考
1	介護保険給付費準備基金事業	令和2年度介護給付費等の確定に伴う剰余金の一部積立	210,000	—	
2	償還金	令和2年度介護給付費等の確定に伴う返還金	136,696	—	
合計			346,696		

事件関係

■第76号議案・第77号議案

議案 番号	事件名	趣旨	資料番号	備考
76	埼玉県都市競艇組合規約の変更について	地方公営企業法第2条第3項及び地方公営企業法施行令第1条第2項の規定により、同法の規定の全部を適用するため、規約を変更することについて協議すること。	—	
77	工事請負契約の締結について	加須市本庁舎受変電設備等改修及び設備棟建設工事の請負契約を締結すること。	—	

決算関係

■第78号議案～第89号議案

議案 番号	題名	資料番号	備考
78	令和2年度加須市一般会計歳入歳出決算の認定について	資料26	
79	令和2年度加須市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	—	
80	令和2年度加須市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	—	
81	令和2年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	—	
82	令和2年度加須市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	—	
83	令和2年度加須市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	—	
84	令和2年度加須市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	—	
85	令和2年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	—	
86	令和2年度加須都市計画事業栗橋駅西(大利根地区)土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	—	
87	令和2年度河野博土育英事業特別会計歳入歳出決算の認定について	—	
88	令和2年度加須市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	—	
89	令和2年度加須市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	—	

イベント関係資料

No.	開催年月日	題名	資料番号	備考
1	令和3年10月1日	KAZOLING(カゾリング) ～ KAZO × サイクリング ～ デジタルスタンプラリー開催時期変更【9月1日⇒10月1日】	資料27	

新型コロナワクチン接種を更に加速

健康医療部健康医療推進課

新型コロナ対策の決め手と期待されるワクチン接種を更に加速するため、医療機関を支援するとともに、集団接種等を継続する予算を措置

■ 事業名

新型コロナウイルスワクチン接種事業

■ 目的

新型コロナウイルス感染症対策の決め手と期待されるワクチン接種を更に加速するため、ワクチン接種を行う医療機関への財政的な支援を行うとともに、接種対象者が若年層になることに伴い土日開催する集団接種のニーズが高まるため、引き続き集団接種等を実施する予算を措置するものです。

■ 補正予算の概要

1 ワクチン接種促進のための医療機関への財政支援（5月～11月分まで）

（1）現行の接種報酬（一律2,277円/回）への上乗せ

①診療時間外・休日における接種報酬の上乗せ（国）

個別接種（時間外）43,029回×803円＝34,552千円

（休日）5,404回×2,343円＝12,662千円

集団接種 25,080回×2,343円＝58,763千円 計 105,977千円

②市独自の接種報酬の上乗せ（市）

県の財政支援（下記ア～ウ）に該当しない接種39,516回×500円＝19,758千円

〔県が実施する財政支援〕

ア 接種回数の底上げ（対象：診療所）

週100回（150回）以上の接種を一定期間に4週以上→2,000円（3,000円）/回

イ 接種施設数の増加（対象：病院・診療所）

1日50回以上の接種→10万円/日 ※アと重複不可

ウ 接種体制の強化（対象：病院）

1日50回以上の接種を週1日以上、一定期間に4週以上

→医師 7,550円/時間・看護師 2,760円/時間 ※イと重複不可

（2）集団接種会場に医師・看護師等を派遣した医療機関への支援（県）

医師 7,550円×3時間×258人＝5,844千円

看護師 2,760円×3時間×247人＝2,045千円 計 7,889千円

2 集団接種・予約体制の継続（10月・11月分）

（1）特設会場の準備 集団接種受付業務、予約票データ化業務等 17,281千円

（2）予約体制の確保 予約センター、駐在コーナー業務等 34,322千円

■ 補正予算額 185,277千円 【国・県補助金あり】

〔財源内訳〕 国：105,977千円（補助率10/10）新型コロナワクチン接種対策費負担金

県：7,889千円（補助率10/10）新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金

非接触型体温計の購入

健康医療部健康医療推進課

新型コロナ感染症拡大防止のため、市主催のイベントや各種事業への貸出用として、非接触型体温計を購入

■ 事業名

新型コロナウイルス感染症予防対策事業

■ 目的

新型コロナウイルス感染症を予防し、まん延を防止するため、健康医療推進課から各課が実施するイベントや事業への貸出用として、ピストル型の非接触型体温計を購入するものです。

■ 補正予算の概要

非接触型体温計 5,800 円×20 台×1.1=128 千円

■ 補正予算額 128 千円

原道コミュニティセンター空調設備の更新

大利根総合支所地域振興課・総合政策部市民協働推進課

新型コロナ感染症対策を踏まえ、震災時の一時避難所である原道コミュニティセンター会議室の故障した空調設備を更新

■ 事業名

コミュニティセンター管理運営事業

■ 目的

原道コミュニティセンター会議室の空調設備 2 基のうち 1 基に不具合が発生しました。当該設備は、設置から 20 年が経過し、交換部品が無いことから、部分的な修繕は不可能な状態にあります。

そこで、当該センターが震災発生時の一時避難所であることから、新型コロナウイルス感染症対策も踏まえ、安心安全な避難所運営を行うため、空調設備 2 基を合わせて更新するものです。

■ 補正予算の概要

（１）対象施設

施設名称	原道コミュニティセンター
所在地	加須市細間 712

（２）予算額の内訳

空調設備交換工事（2 基）2,200 千円×1.1＝2,420 千円

■ 補正予算額 2,420 千円

公共施設のインターネット予約を導入

総合政策部市民協働推進課・業務改善課

新型コロナ感染防止及び市民の利便性向上のため、インターネットによる公共施設の予約システムを導入

■ 事業名

市民総合会館管理運営事業

■ 目的

新型コロナウイルス感染防止及び市民の利便性の向上のため、市民の皆様がインターネットを利用してオンラインで予約申請を行える機能を備えた「公共施設予約管理システム」を新たに導入します。

■ 補正予算の概要

（１）新システムの概要

- インターネットによるオンラインでの予約申請が可能
※現行の窓口・電話による予約申請は継続します。
- 施設の空室状況・予約状況がリアルタイムで確認可能
- 施設の開館時間に関わらず予約申請や空室状況等の確認が可能

（２）対象施設 76施設

- 市民総合会館（市民プラザかぞ）
- 文化・学習センター
- コミュニティセンター
- 公民館
- スポーツ関連施設等

（３）スケジュール

- 令和3年10月～ 契約・システム構築
- 令和4年 2月～ 市民への周知（広報紙・ホームページ）、利用者情報の事前登録
- 令和4年 4月～ システム利用開始

（４）予算額の内訳

- システム初期導入費（76施設：435区分（会議室、競技場等））
導入基本料1,100千円＋導入費11千円×435区分＝5,885千円
- 情報ネットワーク整備費 1,035千円

■ 補正予算額 6,920千円

地域子育て支援拠点のオンライン活用を推進

こども局子育て支援課

コロナ禍において地域子育て支援拠点と子育て家庭の繋がる機会と場を確保するため、オンラインを活用した子育て支援体制を整備

■ 事業名

子育て支援センター事業

■ 目的

コロナ禍において地域子育て支援拠点※の多くが閉鎖等の影響を受けている中、感染等のリスクを回避し、地域子育て支援拠点と子育て家庭との繋がる機会と場のさらなる充実を図り、安心して子育てができるよう、国庫補助金及び県補助金を活用して、オンラインによる子育て支援体制を整備します。

※地域子育て支援拠点

子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場

〔地域子育て支援拠点〕（全 7 箇所）

区分	施設の名称
民間施設（5 箇所）	愛の泉ふれあいホーム子育て支援センター 加須保育園子育て支援センター 三俣第一保育園子育て支援センター 花崎保育園子育て支援センター 吉川保育園子育て支援センター
公立施設（2 箇所）	大利根子育て支援センター「ぴっぴ」 北川辺子育て支援センター「レインボーキッズ」

■ 補正予算の概要

整備対象	整備内容	予算額
全施設（7 箇所）	カメラ・ヘッドセット付きパソコン、スピーカーフォン	1,714 千円
公立施設（2 箇所）	通信機器、通信料等 （インターネット環境を併せて整備。民間施設は整備済）	148 千円

■ 補正予算額 1,862 千円 【国・県補助金あり】

〔財源内訳〕 国：620 千円（補助率 1/3）子ども子育て支援交付金

県：620 千円（補助率 1/3）地域子育て支援拠点事業補助金

私立保育所・認定こども園における 新型コロナ感染症対策

こども局こども保育課

私立保育所・認定こども園における新型コロナ感染症対策への支援

■ 事業名

民間保育所助成事業

■ 目的

私立保育所・認定こども園における保育を継続的に実施していくため、国庫補助金及び県補助金を活用して、新型コロナウイルス感染症対策に要する費用の一部を助成します。

■ 補正予算の概要

(1) 感染症対策の内容・補助率等

区分	対象事業者	補助基準額	補助率
自動水栓改修工事	大利根ふじこども園	上限 50 万円	国 1/2 市 1/2
多言語翻訳機購入	吉川保育園	上限 15 万円	国 1/2 市 1/4
感染症対策備品購入 (自動消毒器 消毒液、マスク等)	延長保育を実施する園 (8 園)	上限 25 万円	国 1/3
	一時預かりを実施する園 (4 園)	上限 30 万円	県 1/3
	病児保育を実施する園 (2 園)	上限 30 万円	市 1/3

(2) 予算額の内訳

	自動水栓改修	多言語翻訳機	感染対策備品	合計
総事業費	713 千円	119 千円	3,660 千円	4,492 千円
補正予算額	500 千円	88 千円	3,475 千円	4,063 千円
国補助	250 千円	59 千円	1,158 千円	1,467 千円
県補助	-	-	1,158 千円	1,158 千円
市補助	250 千円	29 千円	1,159 千円	1,438 千円
事業者負担額	213 千円	31 千円	185 千円	429 千円

■ 補正予算額 4,063 千円 【国・県補助金あり】

〔財源内訳〕 国：1,467千円（補助率1/2）保育対策総合支援事業費補助金

（補助率1/3）子ども・子育て支援交付金

県：1,158千円（補助率1/3）新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金

加須東中学校バルコニーに防鳥ネットを設置

生涯学習部教育総務課

新型コロナ感染症対策として、適切な換気ができる環境を整えるため、鳩の糞害を防止する防鳥ネットを設置

■ 事業名

中学校施設整備事業

■ 目的

加須東中学校の西校舎南面バルコニーに鳩の糞害があり、不衛生であることから窓を開けての換気ができない状況にあります。

そこで、2 階バルコニー部分に防鳥ネットを張り、鳩が近づくことのできない環境を整え、糞害を防止し、新型コロナウイルス感染症対策として、適切な換気ができる環境を整備します。

■ 補正予算の概要

- 設置場所 特別教室棟 2 階バルコニー
- 整備内容 防鳥ネット設置 235 m²
- 工事費 1, 249 千円

■ 補正予算額 1, 249 千円



本庁舎電算室（サーバー室）の空調機の修繕

総務部総務課

本庁舎電算室（サーバー室）内の空調機について、コンプレッサー等の部品を交換する修繕工事を実施

■ 事業名

庁舎維持管理事業

■ 目的

平成 25 年度に設置した本庁舎 3 階の電算室（サーバー室）内の空調機が、本年 5 月末に故障し、緊急の応急修繕を実施しました。

この空調機は、コンピューター機器からの放熱による室温上昇を抑制するため、24 時間常時稼働させていることから、一般の空調機より大きな負荷がかかります。

応急修繕により現在は稼働を継続していますが、本市の業務の根幹となる電算システムの安定稼働を図るため、追加修繕を実施します。

■ 補正予算の概要

名称	数量	修繕内容
3階電算室（サーバー室）空調機	1 台	保全周期を超えている室内機のコンプレッサー、送風ファン、ベアリング、コンデンサー、電気系統の部品等の交換・修繕

■ 補正予算額 2, 0 6 8 千円

〔電算室空調機〕



コミュニティバス「かぞ絆号」の運行見直し

総合政策部政策調整課

令和 4 年 6 月の埼玉県済生会加須病院の開院を契機としたコミュニティバス「かぞ絆号」の運行見直し

■ 事業名

コミュニティバス運行事業

■ 目的

加須市地域公共交通会議における協議などを踏まえ、北エリア及び中エリアから令和 4 年 6 月開院予定の埼玉県済生会加須病院までの移動手段を確保するとともに、高齢者等の交通弱者の移動手段の充実を図るため、コミュニティバスの運行等の見直しを段階的に実施します。

■ 補正予算の概要

(1) 令和 4 年 1 月に実施する見直し

バス種別	見直し内容
シャトルバス	北エリア内の運行経路の変更、停留所の増設 利根川以南から加須駅南口まで最短ルートで運行
	西山救急クリニックをルートに追加
	利用実績等を踏まえ、大越方面・大利根方面へのルートを廃止※
	利用実績等や民間路線バスとの重複を解消するため、騎西方面へのルートを廃止※
デマンド型乗合タクシー	6 台体制から 8 台体制へ※ ・北エリア：1 台体制 変更なし ・中エリア：3 台体制→4 台体制 1 台増車〔R3 当初予算で措置済〕 ・南エリア：2 台体制→3 台体制 1 台増車〔今回補正〕

※シャトルバスの一部廃止に対し、デマンド型タクシーの増車により高齢者等の足を確保

(2) 令和 4 年 6 月に実施する見直し

バス種別	見直し内容
シャトルバス	加須駅南口から済生会加須病院までルートを延伸
デマンド型乗合タクシー	済生会加須病院をエリア外乗入れポイントに追加（中エリアからの乗継ぎが不要となる。）
循環バス	加須駅南口から済生会加須病院までルートを延伸

(3) 予算額の内訳

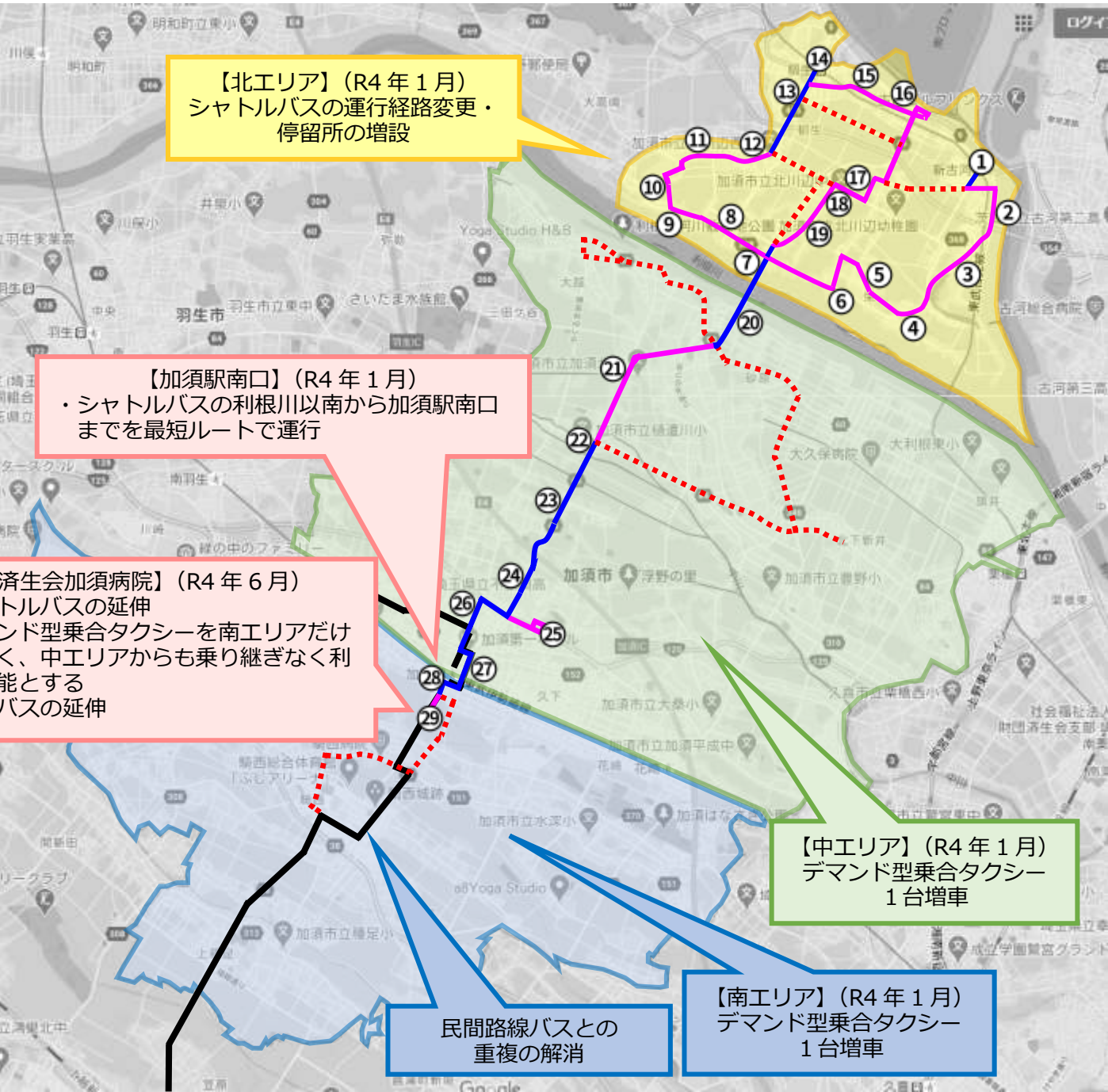
- コミュニティバス受付・配車等委託料 501 千円
- コミュニティバス運行事業費補助金 3,995 千円

■ 補正予算額 4,496 千円

〔参考〕コミュニティバス運行見直しによる予算

(単位：千円)

	R3 当初予算	R3 補正予算	R3 合計	R4 から各年
運行経費全体	93,533	4,496	98,029	106,676
うち、見直しに係る増額分	3,165	4,496	7,661	16,308



シャトルバス 凡例	
	既存の経路（変更なし）
	廃止する経路
	新設する経路
	民間路線バス
No.	バス停【案】
①	新古河駅西口
②	北川辺東小学校
③	中堀橋
④	栄東
⑤	高野団地
⑥	栄西
⑦	八坂神社
⑧	麦倉内野
⑨	飯積新屋敷
⑩	飯積山越
⑪	麦倉上耕地
⑫	北川辺西小学校
⑬	坂入医院
⑭	柳生駅
⑮	小野袋
⑯	柏戸
⑰	北川辺健康福祉センター
⑱	北川辺総合支所
⑲	麦倉北曽根
⑳	道の駅童謡のふる里おおとね
㉑	加須北中学校
㉒	樋遣川十字路
㉓	高橋
㉔	つのだ小児科医院
㉕	西山救急クリニック
㉖	加須市役所
㉗	市民プラザかぞ
㉘	加須駅南口
㉙	済生会加須病院

企業版ふるさと納税制度による寄附金の受領

総合政策部政策調整課

（一社）埼玉レディースベースボールと連携して寄附募集活動を行った結果、企業版ふるさと納税制度による寄附金を受領

■ 事業名

- ①企業版ふるさと納税促進事業
- ②水と緑と文化のまちづくり基金事業

■ 目的

埼玉西武ライオンズ・レディースの運営法人である（一社）埼玉レディースベースボールと相互に連携協力しながら、企業版ふるさと納税制度を活用して企業からの寄附を募り、加須市地域再生計画に位置付けたまち・ひと・しごと創生寄附活用事業を推進しています。

連携協力しながら9社に対し、寄附募集活動を行った結果、企業からの寄附金を受領したため、寄附額に応じた業務委託費（成果型報酬）を支払うとともに、寄附金を基金に積み立てます。

■ 補正予算の概要

（1）歳入

- 水と緑と文化のまちづくり寄附金 1,000千円
- （R3. 6. 28受領 ㈱環境管理センター 1,000千円）

（2）歳出

- ①企業版ふるさと納税支援業務委託料 110千円
- （成果型報酬）
- 寄附額の10%＋消費税等
- 1,000,000円×10%＋10,000円

- ②水と緑と文化のまちづくり基金元金積立金 1,000千円

■ 補正予算額	歳入	1,000千円
	歳出 ①	110千円
	②	1,000千円

〔参考〕これまでの寄附実績

- R3. 5. 20 受領 ウム・ヴェルト株式会社 1,000千円
- R3. 5. 21 受領 株式会社盛運総合開発 100千円

通学路等への防犯灯の設置

環境安全部交通防犯課

暗く危険な通学路や犯罪発生のおそれがある箇所に防犯灯を設置

■ 事業名

防犯施設維持管理事業

■ 目的

防犯環境の向上を図り、犯罪が発生しにくい環境づくりをさらに推進するため、暗く危険な通学路や犯罪発生のおそれがある箇所へ防犯灯を設置します。

■ 補正予算の概要

(1) 設置箇所

- 通学路安全点検〔資料 24 参照〕により報告のあった危険な箇所 8 基
- 通学路のうち児童・生徒の下校時に暗くて危険な箇所等 77 基

(2) 設置数

- 加須地域 47 基
 - 騎西地域 9 基
 - 北川辺地域 9 基
 - 大利根地域 20 基
- 合計 85 基

(3) 予算額の内訳

防犯灯新設工事（電柱共架式）24 千円×85 基＝2,040 千円

■ 補正予算額 2,040 千円

豊野コミュニティセンター階段昇降機の更新

大利根総合支所地域振興課・総合政策部市民協働推進課

豊野コミュニティセンターに設置されている階段昇降機の故障に伴う設備更新

■ 事業名

コミュニティセンター管理運営事業

■ 目的

豊野コミュニティセンターに設置している「いす式階段昇降機」について、法定検査において動作不良が指摘されました。当該昇降機は、設置から 28 年が経過し、交換部品の入手が困難な状態にあります。

そこで、加須市高齢者、障害者等の移動等の円滑化を促進するための基準に関する条例（バリアフリー条例）及び加須市市有施設設計方針を踏まえ、「車いす用階段昇降機」への更新を行うものです。

■ 補正予算の概要

（１）対象施設

施設名称	豊野コミュニティセンター
所在地	加須市豊野台一丁目 345-10

（２）予算額の内訳

車いす用階段昇降機 11,345 千円×1.1=12,480 千円

■ 補正予算額 12,480千円

〔現在〕 いす式



〔更新〕 車いす用



民間保育所の防犯対策を支援

こども局こども保育課

民間保育所の園児の安全を守る防犯対策の強化に係る整備を支援

■ 事業名

民間保育所等施設整備助成事業

■ 目的

社会福祉法人 愛の泉 愛泉幼児園が計画している園児等の安全を守るための防犯対策の強化に係る整備を支援するため、国の補助金を活用して、整備費用の一部を助成します。

■ 補正予算の概要

(1) 整備内容

区分	整備内容
外構工事	フェンスのかさ上げ（高さ 180cm） 出入口の門に電子錠及びモニターを設置 ブロック塀をフェンスに変更（倒壊事故の軽減）
非常通報装置	ボタン一つで 110 番へ通報 非常事態を知らせる館内放送

(2) 予算額の内訳

	外構工事	非常通報装置	合計
総事業費	13,750 千円	379 千円	14,129 千円
補正予算額	10,312 千円	283 千円	10,595 千円
国補助 (1/2)	6,875 千円	189 千円	7,064 千円
市負担 (1/4)	3,437 千円	94 千円	3,531 千円
施設負担額	3,438 千円	96 千円	3,534 千円

■ 補正予算額 10,595 千円【国庫補助金あり】

〔財源内訳〕 国：7,064 千円（補助率 1/2） 保育所等整備交付金

ごみ収納かごの購入を支援

環境安全部資源リサイクル課

ごみ収納かごの購入要望が増加していることに伴い、リサイクル推進協力会交付金を増額

■ 事業名

リサイクル協働事業

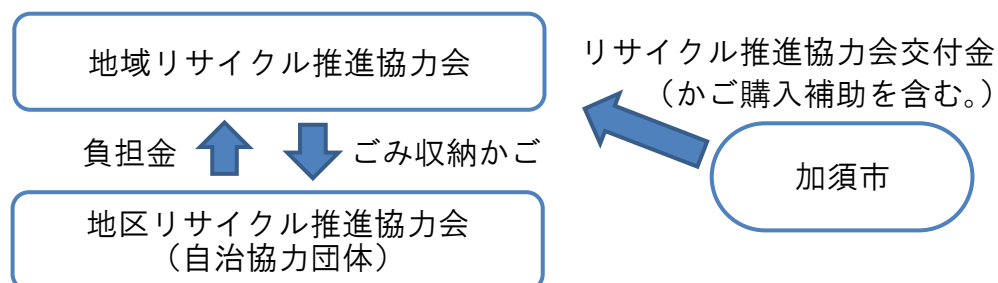
■ 目的

ごみ集積所で必要となるごみ収納かごについて、加須地域において年度当初の見込みを超える要望があったことから、加須地域リサイクル推進協力会の活動を支援するため、交付金に係る予算を増額措置するものです。

〔ごみ収納かごの配布の仕組み〕

本市では、各地域のリサイクル推進協力会が、地区リサイクル推進協力会の要望に応じてごみ収納かごを配布しています。

かごの購入は地域リサイクル推進協力会が行い、地区リサイクル推進協力会はかごの種類に応じた一定の負担金を支払います。かごの購入金額と負担金との差額を、市が地域リサイクル推進協力会に交付しているリサイクル推進協力会交付金により措置しています。



■ 補正予算の概要

(1) 予算額の算出

〔加須地域リサイクル推進協力会分〕

要望数量に基づく必要額 4,737 千円

令和3年度当初予算措置額 2,805 千円

差額（補正予算額） 1,932 千円

(2) ごみ収納かごの要望数量

	常設型 (大)	常設型 (小)	折畳式 (大)	折畳式 (小)	合計
当初見込	15 基	5 基	15 基	2 基	37 基
要望	45 基	10 基	19 基	5 基	79 基

■ 補正予算額 1, 9 3 2 千円

大利根クリーンセンターごみ焼却炉内火格子の修繕

環境安全部資源リサイクル課

大利根クリーンセンターにおける安定したごみ処理を継続するため、ごみ焼却施設 1 号炉内火格子を修繕

■ 事業名

大利根クリーンセンターごみ処理事業

■ 目的

大利根クリーンセンターにおいて、ごみ焼却施設 1 号炉内の火格子※が全体的に摩耗し、陥没孔が発見されました。火格子が稼働を停止した場合、ごみ焼却が出来なくなり、市民生活に多大な影響を及ぼすことになります。

そこで、安定したごみ処理を継続するため、早急に火格子の修繕を実施するものです。

※火格子

ごみ焼却炉内に設置された階段状に並べた燃焼装置。投入されたごみは、火格子が前後に動くことで攪拌され、ごみと空気が効率よく接触することにより、安定して燃焼させることができる。

■ 補正予算の概要

(1) 修繕内容

次の火格子を取替修繕

○乾燥段火格子 (34 本火格子)

○燃焼段火格子 6 列目 (15 本火格子)

(2) 予算額の内訳

1 号炉内火格子取替修繕 $10,000 \text{ 千円} \times 1.1 = 11,000 \text{ 千円}$

■ 補正予算額 11,000 千円

加須ブランド「浮野みそ」の加工設備の更新

経済部農業振興課

加須未来館農作物加工室内にある加須ブランド「浮野みそ」の加工設備の故障に伴う更新

■ 事業名

農産物ブランド育成事業

■ 目的

「浮野みそ」※の加工は、加須未来館が開館した平成 13 年からは農作物加工室で行っています。当該加工室内の給湯器及び冷蔵庫に付属する冷蔵ユニットが故障したことにより、味噌の加工・保存に支障が生じているため、設備の更新を行い、「加須ブランド」の育成・継続を支援します。

※「浮野（うきの）みそ」

農家のお母さんたちの手作りによる、地元の良質な米と転作大豆を使用した無添加、低塩分の完熟味噌。埼玉県指定天然記念物である湿地「浮野（うきや）」に因んで命名された。「埼玉県ふるさと認証食品」であり、「加須ブランド」にも初年度から認定されている。

■ 補正予算の概要

（１）更新設備

設備名	用途	更新時期
給湯器	味噌加工機器の熱湯消毒に使用	R3. 10
冷蔵ユニット	冷蔵庫（原材料及び加工した味噌の保存）の冷却	R3. 11

（２）予算額の内訳

故障した給湯器・冷蔵ユニットともに製造終了後長期間経過により、部品の在庫がなく修繕不可のため、設備の入替えを行います。

予算科目	積算	予算額
工事請負費	給湯器工事 363, 000 円＋断熱パネル工事※124, 300 円	488 千円
修繕料	冷蔵ユニット 1, 089, 000 円－現予算 271, 950 円	818 千円
		1, 306 千円

※冷蔵庫上壁の断熱パネルが冷蔵ユニットの搬出入の支障となるため、一時解体し、冷蔵ユニット搬入後に復旧又は防災シートを施工

■ 補正予算額 1, 306 千円

新たに農業経営を継承される方への支援

経済部農業振興課

地域農業の後継者に対し、経営継承・発展に向けた取組を支援

■ 事業名

新規就農者育成事業

■ 目的

農業者の一層の高齢化と減少が急速に進行し、担い手不足が深刻化する中、将来にわたって加須市の農業を担う経営体を確保するため、国の経営継承・発展等支援事業を活用し、担い手から経営を継承し、発展させる取組を補助します。

■ 補正予算の概要

(1) 補助要件（＝国の補助金の採択要件）

中心経営体である先代事業者から経営に関する主宰権の移譲を受けた後継者であって一定の要件を満たすもの

〔主な要件〕

○R2. 1. 1 から経営発展計画の提出時までに主宰権の移譲を受けること。

○税務申告等を後継者の名義で行っていること。青色申告者であること。

○経営発展計画を作成し、計画の達成が実現可能であると見込まれること。

(2) 補助上限

100 万円（国と市が 1/2 ずつ負担）

(3) 補助対象経費

専門家謝金、専門家旅費、研修費、旅費、機械装置等費、広報費、展示会等
出展費、開発・取得費、雑役務費、借料、設備処分費、委託費又は外注費

(4) 予算額の内訳

1, 000 千円×5 経営体^{*}＝5, 000 千円

^{*}事業対象となる 42 経営体に対して実施したアンケート結果等から 5 経営体を見込む。

■ 補正予算額 5, 000 千円 【国庫補助金あり】

〔財源内訳〕 国：2, 500 千円（補助率 1/2）経営継承・発展等支援事業補助金

水路の改修を実施

都市整備部治水課

緊急を要する水路の改修を実施

■ 目的

緊急を要する水路の改修を行うことにより、安心安全なまちづくりを推進します。

■ 補正予算の概要

水路整備 5路線

①幹線用排水路改修事業 (2地域) 2路線 15,500千円

幹線用排水路を適正に維持管理するため、改修工事を実施します。

○加須地域 1路線 14,000千円

○大利根地域 1路線 1,500千円※

※通学路安全点検〔資料24参照〕に伴う水路転落防止用フェンスの設置

②枝線用排水路改修事業 (3地域) 3路線 16,200千円

枝線用排水路を適正に維持管理するため、改修工事を実施します。

○加須地域 1路線 7,700千円

○騎西地域 1路線 6,000千円

○北川辺地域 1路線 2,500千円

■ 補正予算額 31,700千円

住宅改修等資金助成金予算の確保

経済部産業振興課

申請件数の増加に伴う住宅改修等資金助成金予算の増額

■ 事業名

住宅改修等需要促進事業

■ 目的

市民の消費を促すとともに、市内事業者の工事受注機会を拡大し、地域経済の活性化を図るため、税抜 20 万円以上の住宅改修工事に対し、工事費用の 5%（上限 5 万円）を助成しています。

当初の見込みよりも申請件数が伸びており、今後もこの状況が続いた場合、住宅改修等資金助成金の予算に不足が生じるため、増額措置するものです。

■ 補正予算の概要

（１）申請件数・助成額の推移

年度		件数	助成額	助成額対前年比
H30		283 件	11,393 千円	87.5%
R1		305 件	12,225 千円	107.3%
R2		309 件	12,404 千円	101.5%
R3	6 月末時点	164 件	6,958 千円	—
	通年換算（見込）	563 件	23,902 千円	192.7%

（２）予算額の算出

令和 3 年度見込み	23,902 千円	
令和 3 年度当初予算	10,167 千円	
差額	13,735 千円	改め（補正予算額）14,000 千円

■ 補正予算額 14,000 千円

道路の整備を実施

都市整備部道路課

通学路の安全と安全で快適な道路環境の確保等を図るため、緊急を要する道路の整備を実施

■ 目的

通学路の安全と安全で快適な道路環境の確保等を図るため、緊急を要する道路の整備を実施することにより、安心安全なまちづくりを推進します。

■ 補正予算の概要

道路整備 14路線

①道路維持管理事業 (4地域) 10路線 353,700千円

道路環境の安全性と快適性の向上を図り、安全な道路にします。

○加須地域 5路線 125,500千円

○騎西地域 1路線 89,000千円

○北川辺地域 1路線 12,500千円

○大利根地域 3路線 126,700千円

②幹線道路側溝事業 (2地域) 2路線 14,000千円

幹線道路の浸水対策や道路幅員を有効活用した歩行者の安全性の確保及び通行の利便性の向上を図ります。

○加須地域 1路線 5,000千円

○大利根地域 1路線 9,000千円

③生活道路新設改良事業 (加須地域) 2路線 22,300千円

生活道路の交通アクセスの確保、日常生活における安全性及び通行の利便性の向上を図ります。

■ 補正予算額 390,000千円

都市計画基本図の更新

都市整備部まちづくり課

都市計画行政全般の基盤となる都市計画基本図を 10 年ぶりに更新

■ 事業名

都市計画事務事業

■ 目的

(1) 背景

本市の現在の都市計画基本図※は、平成 22 年 12 月撮影の航空写真を基に作成したものであり、作成後 10 年が経過しています。そのため、地形地物の形状や建物の配置などが経年変化に伴い現況と大きく異なっています。

また、第 2 次総合振興計画基本構想で定めた土地利用の方針に基づき、計画的な土地利用を推進する上で、都市計画基本図の更新が必要です。

(2) 理由と目的

次の理由から、このタイミングで経年変化に伴う現況との相違を解消し、適正な都市計画行政の推進を図るため、都市計画基本図の更新を行うものです。

- 本市の骨格となる主要な幹線道路が概ね整備されたこと。
- 新たな住宅開発や産業系の基盤整備が進展していること。
- 令和 4 年開院予定の埼玉県済生会加須病院を核としたまちづくりを推進するために必要となること。

※都市計画基本図

都市計画法第 14 条の規定による都市計画の図書である総括図や計画図(告示図書)等を作成するための基となる地形図であり、G I S (地理情報システム)の運用に当たって基となる地図データである。

■ 補正予算の概要

予算額の内訳

- | | |
|----------------------------|-----------|
| ○都市計画基本図更新業務委託費 | 42,361 千円 |
| ○都市計画基本図 G I S セットアップ業務委託費 | 318 千円 |

※都市計画基本図更新業務において必要な航空写真は、税務課が委託を予定している航空写真撮影業務の成果物(令和 3 年 12 月撮影予定)を活用します。

■ 補正予算額 42,679 千円

溢水箇所及び調整池の整備等を実施

都市整備部治水課

溢水被害の軽減、浸水被害の防止のため、緊急を要する溢水箇所や調整池の整備等を実施

■ 目的

溢水被害の軽減及び浸水被害の防止のため、緊急を要する溢水箇所や調整池の整備等を実施することにより、安心安全なまちづくりを推進します。

■ 補正予算の概要

①雨水排水対策事業（加須地域）1箇所 8,000千円

溢水による被害等を軽減するため、水路の改修工事を実施します。



②調整池維持管理事業（市街化区域）（加須地域）1箇所 4,211千円

調整池のポンプ機能を維持するため、水位計修繕を実施します。



■ 補正予算額 12,211千円

秋葉団地の風呂釜等設置工事費の増額

都市整備部建築課

市営住宅「秋葉団地」の入居申込の増加に伴い、風呂釜・給湯器等の設置工事費を増額

■ 事業名

市営住宅管理運営事業

■ 目的

市営住宅である秋葉団地では、空室が近年増加傾向にあったことから、令和3年度から空室解消対策として、入居者の初期負担の軽減のために風呂釜・給湯器等を入居者ではなく市が設置することに変更しました。なお、当該設備による利便性の向上については、家賃に反映しています。

年度当初は入居申込5件分を想定していましたが、7月までに5件の申込があったため、更に5件分の風呂釜・給湯器等設置工事費を増額するものです。

■ 補正予算の概要

秋葉団地の風呂釜・給湯器等設置工事費 5件分→10件分（5件増）

〔予算額の内訳〕

○風呂釜設置工事 219千円/件×5件×1.1=1,204千円

○給湯器設置工事 68千円/件×5件×1.1= 374千円

1,578千円

〔秋葉団地の空室状況（7月現在）〕

随時募集12室、12月定期募集2室（今年度退去分）、合計14室

■ 補正予算額 1, 5 7 8千円

通学路安全対策の更なる強化

学校教育部学校教育課

通学路の緊急点検の結果を踏まえ、通学路の更なる安全対策を実施

■ 事業名

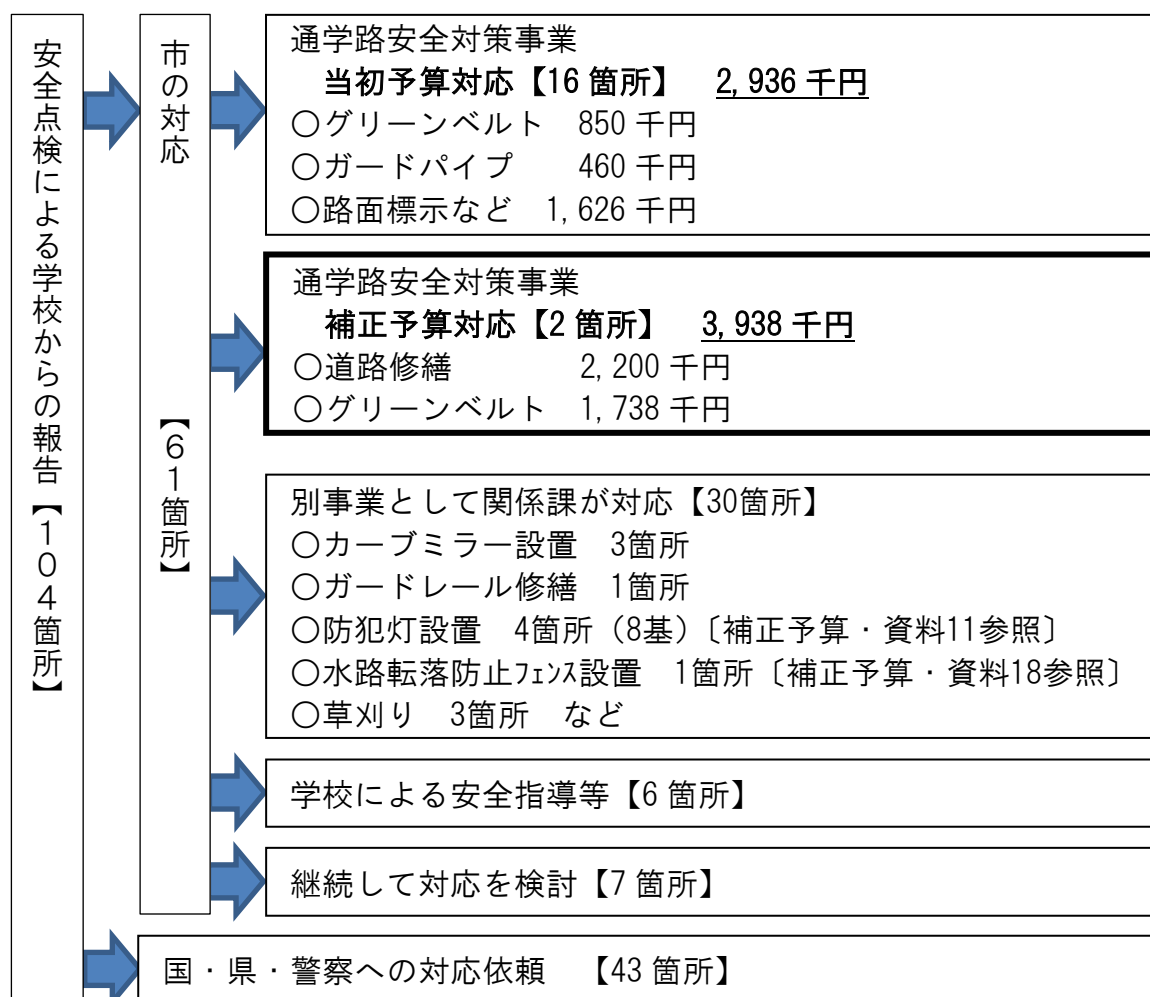
通学路安全対策事業

■ 目的

令和3年6月に千葉県八街市において下校中の小学生が死傷した痛ましい交通事故を受け、本市では、例年実施している通学路の安全点検に加え、同年7月に緊急の安全点検を実施しました。

これらの点検の結果を踏まえ、通学路の更なる安全対策の強化について検討した結果、必要となる経費を措置するものです。

■ 補正予算の概要



■ 補正予算額 3,938千円

学校の防球ネットの支柱等を交換

生涯学習部教育総務課

学校に設置されている防球ネットについて、緊急安全点検の結果を踏まえ、不良箇所の改修工事等を実施

■ 事業名

- ①小学校施設整備事業
- ②中学校施設整備事業

■ 目的

本市においては、令和2年10月に北川辺中学校の防球ネット支柱の転倒がありました。また、令和3年4月には、宮城県白石市内の小学校において、防球ネットの支柱が折れ、児童が死傷する痛ましい事故が発生しました。

こうした事故を防止するため、本市では、市立小中学校全30校に設置されている防球ネットについて緊急の安全点検を実施しました。その結果を踏まえ、必要な安全対策を実施するものです。

■ 補正予算の概要

①小学校の整備

学校名	修繕内容	予算額
不動岡小学校	RC支柱1本交換	521千円
礼羽小学校	RC支柱1本交換	735千円
大越小学校	RC支柱1本交換	385千円
田ヶ谷小学校	バックネットワイヤー、ネット交換、塗装	613千円
小学校計		2,254千円

②中学校の整備

学校名	修繕内容	予算額
加須西中学校	RC支柱1本交換、既存1本建入れ直し	583千円
加須北中学校	RC支柱2本抜柱、ビーム取付け・ネット設置	1,122千円
北川辺中学校	メッシュフェンスH=1.5m、L=37m設置	767千円
中学校計		2,472千円

■ 補正予算額 ①2,254千円

②2,472千円

令和2年度決算のポイント

財政運営の基本姿勢

令和2年度の本市の財政運営は、基本姿勢としている

①収支の均衡 ②債務残高の圧縮 ③将来への備え

これらに十分配慮をしつつ、総合振興計画に基づく各事業を推進し、住民福祉の向上に努めた。

一般会計決算

- (1) 一般会計の実質収支は46.9億円の黒字、実質単年度収支では7.7億円の黒字
 (2) 歳入では、主に、国庫支出金（+135.9億円）、県支出金（+3.2億円）、地方消費税交付金（+4.1億円）が増加、市債（▲8.2億円）、地方交付税（▲2.7億円）、繰入金（▲1.7億円）が減少
 (3) 歳出では、補助費等（+119.1億円）人件費（+12.4億円）、物件費（+3.6億円）が増加、普通建設事業費（▲14.8億円）、貸付金（▲1.3億円）、積立金（▲1.0億円）が減少

○ 収支の状況（①収支の均衡） ※（ ）書きは前年度決算額

・歳入決算額	577億2459万3千円	（446億3048万3千円）
・歳出決算額	522億4326万2千円	（399億3769万1千円）
・形式収支	54億8133万1千円	（46億9279万1千円）
・実質収支	46億9265万6千円	（39億2681万8千円）
・単年度収支	7億6583万8千円	（7億4592万2千円）
・実質単年度収支	7億6623万4千円	（8億8342万円）

【主な歳入の状況】 ※（ ）書きは前年度比、「」は主な増減理由

①市 税	158億7357万円	（+430万8千円 ±0.0%）	（個人市民税（+1.3%）、法人市民税（▲21.1%）、固定資産税（+1.7%）、軽自動車税（+7.3%）、市たばこ税（+0.4%））
②地方消費税交付金	23億4815万7千円	（+4億1044万5千円 +21.2%）	「消費税率の引上げによる増」
③地方交付税	56億3573万円	（▲2億7470万5千円 ▲4.6%）	「普通交付税及び特別交付税の減」
④国庫支出金	192億5586万4千円	（+135億9309万8千円 +240.0%）	「特別定額給付金給付事業費補助金の皆増」
⑤市 債	31億8553万3千円	（▲8億1786万3千円 ▲20.4%）	「幼稚園及び小中学校空調設備事業債の皆減」

【主な歳出の状況】

①人件費	68億1640万5千円	（+12億4413万1千円 +22.3%）	「会計年度任用職員の報酬等の皆増」
②物件費	68億5030万4千円	（+3億6473万6千円 +5.6%）	「小中学校タブレット端末購入費の皆増」
③扶助費	96億9365万1千円	（+2億3546万9千円 +2.5%）	「子育て世帯への臨時特別給付金の皆増」
④補助費等	161億2337万9千円	（+119億555万2千円 +282.3%）	「特別定額給付金の皆増」
⑤普通建設事業費	35億4256万円	（▲14億7981万2千円 ▲29.5%）	「幼稚園及び小中学校空調設備事業費の皆減」
⑥公債費	32億6635万1千円	（▲179万4千円 ▲0.1%）	「繰上償還の皆減」

○ 主な財政指標（普通会計）

- ① 経常収支比率 91.8% 財政構造の弾力性を示す指標（前年度比 +2.5ポイント）
 ② 実質公債費比率 4.4% 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金等の標準財政規模に対する割合を示す指標（3か年平均）。（前年度比 ▲0.4ポイント）

○ 債務残高（元金）の状況（②債務残高の圧縮）

	R2 年度末残高	前年度比
一般会計	327.5億円	+0.5億円
※1 全会計	549.0億円	▲9.9億円

○ 主な基金残高の状況（③将来への備え）

	R2 年度末残高	前年度比
財政調整基金	27.5億円	±0.0億円
市債管理基金	3.6億円	▲1.0億円
公共施設等再整備基金	18.6億円	+0.9億円
医療体制確保基金	36.5億円	▲4.0億円

※1 全会計とは、一般会計、特別会計、企業会計の地方債残高に、一部事務組合（加須市負担分）の未償還残高を加えた額

カゾリング KAZOLING ～ KAZO × サイクリング ～

記者発表資料
令和3年8月26日
経済部（観光振興課）

デジタルスタンプラリー開始時期変更【9月1日⇒10月1日】

○ 目的

令和2年度に立ち上げた“サイクリングブランド『KAZOLING』”と“加須グルメ”を掛け合わせ、スマートフォンで参加できるデジタルスタンプラリーを開催し、サイクリングによる交流人口の拡大及び、新型コロナウイルス感染症の影響により疲弊している市内飲食業等への支援を目的とする。

○ 内容

市内のスポットになっている飲食店等を自転車で巡り、500円以上のお買い物で一店舗につき1スタンプを付与。10スタンプ集めると市内で使える商品券や市の特産品を、抽選で100名様に贈呈

○ 期間

令和3年10月1日（金）～令和4年2月28（月）

※緊急事態宣言の延長を考慮し、開催期間を変更。

《変更点》開始日：9月1日 ⇒ 10月1日

※緊急事態宣言実施期間中は、休止となります。

○ 参加方法

①参加 URL へアクセス

②スポットでお会計時等にスタンプ用 QR コードを読み取る

③スタンプを 10 個集めて応募

※スタンプ用 QR コード読み取りには GPS 機能が必要です。

○ 賞品

《合計100名様》に賞品を贈呈

【賞品】

絆サポート券 1000 円分 + 特産品 2000 円分

【特産品の内容】

- 第一弾：加須産農産物賞…30 名
- 第二弾：加須ブランド賞…30 名
- 第三弾：「うどん」と「こいのぼり」賞…40 名

○ 主催・後援

《主催》加須市

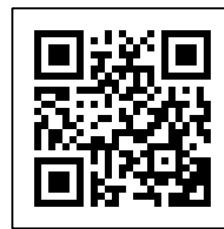
《後援》加須市物産観光協会、加須市商工会

○ 問い合わせ

加須市 経済部 観光振興課 TEL0480-62-1111



【↑参加はコチラから】



加須はサイクリング天国だ。【↑KAZOLING HP】